



山陽小野田市

記者発表資料

報道関係各位	発信年月日	令和6年7月26日		送付枚数 (本紙含む)	6枚
担当部課名	担当課長名		担当者職氏名	連絡先電話番号	
協創部市民活動推進課	課長 河上 雄治	主任主事 田邊 碧		(0836) 82-1134	
件名	令和6年度山陽小野田市・モートンベイ市市長オンライン会談について				

内 容

年1回開催することにより、友好都市を締結している両市の近況を把握するとともに、さらなる友好関係の発展を図るため昨年度から実施し、今回で2回目の開催です。

1 日 時 8月6日（火）13時30分～(日本時間)

2 場 所 市役所2階 庁議室

3 当日の流れ

(1) 開会

(2) 両市の出席者の紹介

(3) 両市長の挨拶（山陽小野田市→モートンベイ市）

※本市は藤田市長のあいさつのあと、この1年間の出来事についてスライドを用いて日本語と英語で説明する。

(4) 友好関係発展のためのアイディアについて

(5) 閉会

4 出席予定者（予定）

（本市）藤田市長、古川副市長、篠原協創部長

（モートンベイ市）フラナリー市長、マーティン経済開発部門最高責任者、グラント市長官房エグゼクティブオフィサー、ガードラー文化サービススマネージャー、ヘザリントン主要投資リード、中学生海外派遣事業引率者

5 その他

・当日はzoomを用いたオンライン会談です。

・これまでの友好都市のあゆみとモートンベイ市に関する今後のスケジュールについては別添のとおりです。

FAX 発信者：山陽小野田市協創部シティセールス課

電話 (0836) 82-1148 FAX (0836) 83-9336

オーストラリア モートンベイ市との交流について

平成2年 1990年	姉妹都市レッドクリフ市出身のタミー・ビューコルズさんがサビエル高校に1年間留学生していた。帰国後、彼女は小野田市の良さをその当時のレッドクリフ市長に報告し、その後レッドクリフ市から、姉妹都市提携の話が持ちあがってきた。平成3年に双方で調査団を派遣し、平成4年8月18日に姉妹都市提携の調印が行われた。
平成3年 7月	姉妹都市提携調査団派遣（レッドクリフ市）
10月	レッドクリフ市姉妹都市提携調査団来小
平成4年 8月 1992年	姉妹都市提携団派遣（レッドクリフ市） <u>8月18日 小野田市・レ市姉妹都市提携</u>
9月	レッドクリフ市中学・高校生来小
10月	レッドクリフ市親善視察団来小
平成5年 8月 1993年	教育事情調査団派遣（レッドクリフ市）
8月	親豪友の会レッドクリフ市訪問交流（レッドクリフ市・民間交流）
9月	レッドクリフ市高校生来小
10月	物産展派遣（レッドクリフ市） 日・豪親善クロッケ交流団レ市訪問交流（レッドクリフ市・民間交流）
12月	高泊小学校・コロンタフーチ小学校姉妹校提携 高千帆小学校・スカボロフ小学校姉妹校提携
平成6年 4月	赤崎小学校・ハンピーボング小学校姉妹校提携
7月	文化使節団派遣（レッドクリフ市）
9月	レッドクリフ市高校生来小
11月	レッドクリフ市ダンシングチーム親善団来小
平成7年 2月	須恵小学校・キッパリング小学校姉妹校提携
8月	スポーツ事情調査団派遣（レッドクリフ市） 少年サッカー使節団レッドクリフ市訪問交流（レッドクリフ市・民間交流）
9月	スウエル・陽子氏来小 講演会
10月	レッドクリフ市親善使節団来小
平成8年 2月	西部石油獅子舞一座レッドクリフ市訪問交流（レッドクリフ市・民間交流）
5月	小野田凧の会レッドクリフ市訪問交流（レッドクリフ市・民間交流）

資料：姉妹都市締結までの経緯と現在までの交流の経過

9月	小野田市連合婦人会レッドクリフ市訪問交流（レッドクリフ市・民間交流） たんぽぽの会レッドクリフ市訪問交流（レッドクリフ市・民間交流）
11月	女性活動事情調査団派遣（レッドクリフ市）
平成9年 1月	テニス親善交流（試合）（レッドクリフ市・民間交流）
平成9年 8月 1997年	姉妹都市交流5周年記念訪問（レッドクリフ） 青年活動事情調査団及び議員海外視察団派遣（レッドクリフ市） 派遣期間8月27日～9月3日の間ブリスベン市・レッドクリフ市・パラマタ市の視察を行い、8月29日及び30日にレッドクリフ市長に表敬訪問、市内小学校・幼稚園交流訪問、記念植樹・夕食会を行った。
10月	レッドクリフ市親善使節団来小 レッドクリフ市ダンシングチーム来小
12月	レッドクリフ市女子高校生来小
平成12年 6月	レッドクリフ市オリンピック聖火リレーツアー（レッドクリフ市・民間交流）
11月	レッドクリフ市親善使節団来小（60周年記念式典出席）
平成14年 7月	レッドクリフ市高校生来小（小野田市で受入）
平成14年 8月 2002年	<p>小野田市・レッドクリフ市姉妹都市提携10周年記念訪問（レッドクリフ市）</p> <p>姉妹都市を提携した平成4年8月18日から、ちょうど10年目の節目を迎える平成14年8月18日、前市長のバリー・ボルトンさんをはじめ、毎年小野田市から派遣される中・高校生のホームステイ受け入れ先家庭など、小野田市になじみの深い方々、約100人が列席して、10周年記念式典がレッドクリフ市で開催されました。その席でアレン・ボルトン市長と杉原記美が「姉妹都市提携10周年記念宣言」に署名し、これから先の更なる友好・親善を誓いました。</p> <p>訪問団一行は、20日までの滞在期間中、さまざまな歓迎行事に招かれる一方で、手芸・書道などの文化交流も行った。</p> <p>（滞在期間8月17日～8月19日）</p>
平成15年 7月	レッドクリフ市写真家来小
平成16年 1月	エスペラント語オセアニア大会出場（レッドクリフ市・民間交流）
7月	レッドクリフ市ダンシングチーム来小
平成17年 3月	小野田市が合併し山陽小野田市に
6月	姉妹都市子ども写真コンテスト開催
	レッドクリフ市のオーストラリア内の姉妹都市であるウィントン市との姉妹都市10周年記念として3市合同による子どもコンテスト 入賞作品はレッドクリフ市及びウィントン市で開催する写真展で紹介。
平成18年 4月	レッドクリフ市ビューコルズ夫妻来市

資料：姉妹都市締結までの経緯と現在までの交流の経過

平成18年12月	レッドクリフ市高校生来市 (12月2日～6日) 4泊5日のホームステイ
平成19年 6月 2007年	姉妹都市子ども写真コンテスト開催 ※姉妹都市15周年事業は開催なし
10月	レッドクリフ市高校生来市 (10月1日)
平成20年 3月	レッドクリフ市が合併しモートンベイ市に
8月	モートンベイ市に友好訪問団派遣 (8月4日～10日)
平成21年 9月	モートンベイ市高校生来市 (9月26日～29日) 3泊4日のホームステイ
平成22年10月	10月18日モートンベイ市と山陽小野田市で再調印 ※モートンベイ市長が調印したものを山陽小野田市に送付し山陽小野田市長が調印 モートンベイ市から学生の来市なし
平成23年 9月	モートンベイ市高校生来市 (9月23日～27日) 4泊5日のホームステイ
平成24年 2012年	モートンベイ市から学生の来市なし ※姉妹都市20周年事業は開催なし
平成25年 9月	レッドクリフ・ステート・ハイスクール来訪団 3泊4日のホームステイ
平成26年	モートンベイ市から学生の来市なし
平成27年10月	レッドクリフ・ステート・ハイスクール来訪団受入 (中止) レッドクリフ・ステート・ハイスクールの引率者の都合により日本への滞在日数が短くなり山陽小野田市に訪問できなくなったため
平成28年	
平成29年 2017年	中学生海外派遣事業にて記念セレモニー 派遣生徒がサザーランド市長と会う。市・市国際交流協会からお土産を郵送にて送付しており、その場で披露。藤田市長からのビデオメッセージも送っている。 姉妹都市提携25周年記念式典を開催 モートンベイ市長以下4名来市 (9月3日～6日) 市役所にて記念式典。市内の施設や企業を訪問。
平成30年	中学生海外派遣事業派遣生徒数を6名から8名に増員。引率者も2名に増員。
平成31年・ 令和元年	・中学生海外派遣事業 生徒8名派遣・引率2名 ・高千帆小・有帆小・高泊小の生徒の作品をスカーバラ小へ送る。 ・オーストラリアで大規模な森林火災が発生。市役所にて寄付金を募る。 ・令和2年3月9日サンシャインコースト大学モートンベイキャンパスのオープニングイベントが現地大学にて開催された。藤田市長へ招待状が届いたが、議会の時期と重なり参加を辞退し、大学へは祝電を送付した。

資料：姉妹都市締結までの経緯と現在までの交流の経過

令和2年	<ul style="list-style-type: none">・新型コロナウイルス感染拡大防止のため中学生海外派遣事業を中止した。(派遣生徒募集前、委託業者決定前に中止を決定した。)・モートンベイ市長選により、Allan Sutherland 市長から Peter Flannery 市長へ交代した。
令和3年	<ul style="list-style-type: none">・新型コロナウイルス感染拡大が収まる見通しが立たないため中学生海外派遣事業を中止した。(派遣生徒募集前、委託業者決定前に中止を決定した。)・レッドクリフ・ステート・ハイスクール来訪予定だったが、新型コロナウイルスの影響で中止になった。・姉妹都市→友好都市へ名称を変更することが、モートンベイ市会議で決定した旨手紙が届いた。
令和4年 2022年	<ul style="list-style-type: none">・新型コロナウイルス感染拡大が収まる見通しが立たないため中学生海外派遣事業を中止した。(派遣生徒募集前、委託業者決定前に中止を決定した。)・姉妹都市締結30周年を記念し、オンライン式典を開催した。式典では、記念品の交換や記念動画の紹介などが行われた。また、両市の関係を、姉妹都市から友好都市へ変更し、友好都市協定を改めて結んだ。
令和5年	<ul style="list-style-type: none">・コロナ禍で休止していた中学生海外派遣事業を再開。・中学生海外派遣期間中の8/18にオンライン市長会談を行った。(本市側の出席者…市長・副市長・教育長・協創部長。モ市側から引率者も参加した。)・10/29～10/31 2泊3日でモ市経済開発部門最高責任者のポール・マーティン氏が本市を訪問。ガラス展(萩展)鑑賞・中学生海外派遣事業派遣生徒との懇談会・永山酒造訪問・市長表敬訪問・市内企業(長州産業・中電)視察・サビエル高校訪問・理科大訪問を実施した。・3月にピーター・フラナリー市長が再選(2期目)。ポール・マーティン氏も現職に再任された。

■なお、市主催事業として平成4年から夏休みに学生を対象とした海外派遣事業を毎年行っている。(平成21年度はインフルエンザ流行により中止。令和2年度、令和3年度、令和4年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。)

モートンベイ市との直近の交流予定

○7/31(水)～8/11(日) 中学生海外派遣事業 中学生派遣

○8/6(火) 友好都市市長オンライン会談

○9/18(水) レッドクリフステートハイスクールが修学旅行で本市を訪問

きららガラス未来館、竜王中学校(給食試食と生徒との交流)、小野田高校(かるた体験)を訪問

○10/3(水)～10/6(日) モートンベイ市フラナリー市長が本市を訪問

市長表敬訪問、小学校や山陽小野田市立山口東京理科大の訪問、企業の訪問、中学生海外派遣事業帰国報告会の見学等

※9月及び10月の詳細については後日記者発表させていただきます。